

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス はびねす		
○保護者評価実施期間	令和 7年 3月 31日	～	令和 7年 4月 21日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 9
○従業者評価実施期間	令和 7年 4月 21日	～	令和 7年 4月 25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7年 4月 25日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	ホームページに公開しており、会議の際には詳細なご説明を心掛けるようにしています。その際にもご理解を得やすいように、理解しやすい言葉等で伝えることを心掛けています。	支援プログラムをホームページに公表しており、支援内容との整合性をご確認しやすいように伝えていきます。
2	子どもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	様々な相談方法があり、申し入れ頂いた際は最大限ご要望に沿えるよう努めております。即時の返答が困難な事はお時間がかかる旨を伝えるようにしております。	申し入れや相談の対応の強化を図り、家族参加イベントやきょうだい児参加イベント等を計画していき相談しやすい雰囲気作りを行います。
3	子どもは通所を楽しみにしていますか。	利用児童が通所を楽しみにしてくれているというお言葉に感謝しつつ、今後も楽しいと思えるような活動を児童の意見を取り入れながら行ってきたいです。	利用児童のみならず、保護者の方とのコミュニケーションを取りながら個々の課題への対策と、保護者にもどのような活動が良いか等を聞き取りながら、活動が固定化しないように努めて参ります。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	活動の名称が同じトレーニングでも、内容は変更しているが、トレーニング内容は当日の連絡帳や送迎の際に伝えていたため、固定化されていると思われるのかもしれない。	トレーニング等を行う時は、活動内容を送迎時に伝え、SNS等で後日アップしていき、さらに写真がある事で伝わりやすいように強化していきます。
2	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	交流している場面を保護者の方がご覧になる機会が少ない現状ですが、公園でお友達になったり、遊具を譲り合ったりする交流があります。地域イベント参加時や職業体験の際には他の子どもや地域の方との交流があります。放課後児童クラブとの併用されている方もいます。	地域イベントや職業体験の機会では、他の子どもや地域の方と交流があったことを積極的に保護者の方にお伝えしていきたいです。
3	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	研修は社内研修や社外研修に参加しております。情報提供に関しては広義に児童の為になるような情報も提供を行っています。	家族が参加できる研修会を今後計画中です。保護者の方の意見を聞き取り、計画していきます。またペアレント・トレーニング実践ガイドブックも用いて取り組んでいきたいです。